



# なるほどなっくとくニュース

なっくとくの「なるほどなっくとくニュース」は、県立山口博物館ホームページでダウンロードすることができます。

## た ん ぼ で み ら れ る 風 景 ~ あ か ぶ ど う ? ~

つゆじきたた 梅雨時期のたんぼや周りの水路を見ると、あかぶどう（下の写真）のようなものがみられます。一体何でしょう？



イネにもたくさんついています。

うえ 写真の正体は、スクミリンゴガイ（右写真）という巻き貝の卵（卵塊）です。スクミリンゴガイ（通称：ジャンボタニシ）は、南アメリカ原産の淡水性の巻き貝です。イネを食べるため害虫です。もともとは食用として輸入されましたが、食用として普及することができず養殖場から逃げたものが野生化しています。



おお 大きさは殻高 5~8cm (日本のタニシよりもかなり大きい。



イネを食べています。

たんぼには、こんな生き物もいました。



カイエビ 約6mm



カブトエビ 約3cm



ホウネンエビ 約1.5cm

たんぼや水路にはたくさんの生き物がいます。安全に気をつけて観察をしましょう。田畑は他人の土地です。勝手にイネに触ったり、入ったりしないようにしましょう。